2025年度
B&G 海洋クラブ
登録の手引き

2025年3月

公益財団法人 B&G 財団

１．　概要

（１）公益財団法人 B&G 財団とは

海洋性レクリエーションをはじめとする自然体験活動などを通じて、次代を担う青少年の健全育成と幼児から高齢者までの"心とからだの健康づくり"を推進している団体です。1973 年に設立され、ボートレースの収益金により、全国 480 市町村に地域海洋センター（プール・ボートハウス・体育館）を建設し、地元自治体に無償譲渡しました。また、施設づくりだけでなく、組織・指導者づくりをはじめ、現在では、地域活性化やインクルーシブ社会の実現等に向けて、様々な事業を展開しています。　https://www.bgf.or.jp/

（２）B&G 海洋クラブ・サポーターとは

マリンスポーツの実践活動や水辺の安全教育を通じて、青少年の健全育成を図るとともに、地域活性化など社会に貢献する活動を行う団体です。

また、2022 年度から、学校授業や課外活動、地域のサークル、成人クラブなど、水辺の活動を行っている小規模団体等に支援を行う「B＆G サポーター」を新設しました。

（３）登録趣旨

・新規海洋クラブ登録制度は、Ｂ＆Ｇ財団の活動に賛同し、地元の海辺や水辺でのスポーツ･自然体験活動を通じた子供たちの育成などの地域活動を行う団体を支援する制度です。海洋クラブ登録することにより、申請団体側の事業・活動の拡大及び向上が図れる団体を登録します。

・登録を希望する団体は、申請書等をご提出頂きます。提出書類をもとにマリンスポーツ活動や環境学習など、水辺の活動を実施する団体を対象に、選考やヒアリング等の審査を行い、「B&G 海洋クラブ」として登録いたします。

・新規で登録となった海洋クラブには、活動を推進するために必要なマリンスポーツなどを楽しむ活動の器材を配備し、おおむね 3 年間に活発な運営実績が確認できた海洋クラブには、器材を無償譲渡します。

２．　登録申請要領

（１）対象団体

水辺のフィールドにおける活動を手法として、青少年の育成や地域貢献活動等の非営利な活動や自治体や団体

① 活動内容
「B&G 財団」の理念及び「海洋クラブ」の趣旨に賛同し、主に水辺を中心とする自然体験活動であること。

② 活動場所
定期的に活動ができる水辺の環境を確保できること。
（※活動場所の使用許可が取れていること）

③ 器材・備品の保管場所
B&G 財団から配備した活動器材を保管できる場所が確保できること。

④ スタッフ
クラブ組織に、活動に係る運営・指導ができ、財団との事務連絡が可能なスタッフが計 5 人以上（成人である代表者含む）いること。

⑤ 海洋クラブ「B&G●●海洋クラブ」の名称で周知・活動できること。
※母体団体名を変更する必要はありません。

【登録団体例】任意団体、一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、自治体、民間団体、サークル　等

（２）申請期間

2025 年 3 月 12 日（水）　～　5 月 30 日（金）

（３）申請書類

①別途申請書類一式　活動器材新規配備申請書
第１号様式：登録申請書鏡文　（※要押印）
第２号様式：申請団体情報記入書
第３号様式：申請調査書
第４号様式：活動計画書（新規・拡充）

②活動の様子がわかる写真

※上記の提出書類の他に、審査に必要な書類を提出して頂く場合があります。当財団から提出依頼があった場合は速やかに提出をお願い致します。以下は提出書類の例です。
①収支決算書/予算書等（様式あり）②保有活動器材一覧表（様式あり）③水面や舟艇保管場所使用に係る同意書等④指定管理者仕様書等⑤代表者履歴書

（４）申請方法

公益財団法人 B&G 財団海洋センター・クラブ課（クラブ担当）宛まで、
E メールで提出してください。　E-mail：center@bgf.or.jp

３．選考方法

（１）審査

審査については、B&G 海洋クラブ登録基準に基づき、書類選考及び現地視察やヒアリングを行い、実績・計画等を総合的に判断します。

器材等については、上限 50～200 万円の活動器材配備（詳細は P５）の支援を行います。配備器材はおおむね３か年無償貸与（当財団と貸与契約を締結）し、貸与期間の活動実績等に応じて、貸与した器材を無償譲渡（当財団と譲渡契約を締結）します。

なお、貸与契約や譲渡契約に違反した場合は、配備器材の返却、配備に要した費用の弁償などを行って頂きます。

登録後に配備する金額の基準は以下の通りです。あくまで、申請可能金額（目安）となりますので、事業計画や活動実績等の内容によっては、配備金額を変更させていただく場合があります。

【申請可能金額の基準（目安）】

配備金額	事業計画日数及び人数	
	活動日数	計画人数
上限 200 万円	10 日以上	1,200 人以上
上限 100 万円		800 人以上
上限 50 万円		500 人以上

※申請書類第４号様式にて、上記の根拠となる計画（日数・人数）を提出してください。
※活動規模によっては「B&G サポーター」への登録を推奨する場合がございます。

（２）審査～器材配備までの流れ

申請受付からのスケジュールはおおむね以下のとおりです。

時期	項目	内容
６月～７月	書類審査	申請書類等による書類審査 ※電話によるヒアリングがあります（必須）
７月～８月	現地審査	原則、書類審査を通過した場合、1～2 回程度の視察による審査を行います。
９月頃	審査結果	決定後、登録に係る各種手続きを行います

登録が決定したら・・・

時期	項目	内容
10 月	器材・備品の配備手続き	希望する活動器材等を当財団が購入・配備
11 月～ 12 月	発注	提出された見積書を比較し、財団が業者へ器材を発注いたします
２月	オンライン 説明会	B&G 海洋クラブの活動開始に向け、事務手続き等の説明会を行います
３月	器材・備品の納品完了	業者から登録団体へ器材が納品されます

海洋クラブとしての活動開始！

活動開始前に、配備した器材を地域住民に周知・PR するための式典を開催します。
詳しくは、https://www.bgf.or.jp/shisetu/kizaihaibi.html　をご覧ください。

４．海洋クラブとして登録された後

B&G 海洋クラブとして登録が決定した後、当財団とともに青少年の健全育成や地域住民の健康づくりのために、各種事業を共に推進していただきます。

下記(1)(2)については、登録後に必ず実施するものとして、活動計画書（第４号様式）にもご記載ください。

（１）事務関係

① 活動人数・日数の報告
会員サイトを通じて、月に１回活動人数と日数を報告

② 活動報告書の提出
所定の様式で、毎年３月頃、１年間の活動についての報告

（２）実践活動

③ 水辺の安全教育プログラムの実施（年３回以上）
マリンスポーツや水辺の活動を安全に楽しく提供するため、B&G 財団では、水辺の安全に関する教育を啓発しています。「水辺の安全教室」としてプログラム化されており、各海洋クラブでも活動や事業と同時に実施し、報告してください。https://www.bgf.or.jp/safetyprogram/

④ 「海の日」にちなんだイベント等の開催
「海の日」または近辺日時で、「海の日」にちなんだ「体験会」や「観察会」の実施し、報告してください。

⑤ 海洋ごみ削減に向けた清掃活動の実施（年１回以上）
（海ごみゼロフェスティバルへの参画）
海洋性レクリエーションと密接に関わる水辺の環境保全、特に海洋ごみに関する知識・意識の向上を図るため、水辺等でのクリーン活動を展開を実施し、報告してください。※清掃グッズ等の支援あり
https://www.bgf.or.jp/activity/gomizero/index.html

※既に登録されている海洋クラブの多くは、ＳＮＳで活動の様子や体験会の周知等をしています。ぜひ、SNS アカウントを開設し、活動状況の発信やイベント告知をしてください。

（３）その他の各種支援
・クラブ活動活性化のために必要な器材の追加購入、老朽化・故障した器材の再配備に係る費用の一部を助成いたします。（※条件・審査あり）
・財団が推進する各種事業に参画頂く場合、事業内容に応じて費用の一部を助成、必要な資材の提供や器材のレンタルが可能な場合があります。
・ヨット、カヌー、セイルボード、SUP、ロープワークなど、子ども達の指導に役立つ指導者マニュアルを提供しております。

５．その他

（１）個人情報の取り扱い
申請者の個人情報については、本審査選考および助成の目的にのみ使用し、第三者へ提供・預託することはありません。

ーお問い合わせー
Ｂ＆Ｇ財団　事業部　海洋センター・クラブ課（クラブ登録担当）
Tel：03-6402-5314　　Fax：03-6402-5315
E-mail：center@bgf.or.jp　ホームページ：http://www.bgf.or.jp/

参考

参考：器材例 紹介例以外の器材も申請可能です

舟艇器材

レクリエーションカヌー

SUP

OPヨット

ハンザ級ヨット
（障害者用ヨット）

車いすで海にも入れる
ビーチ用車いす

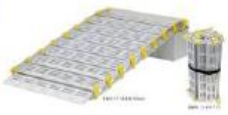
複数人で乗れるBIG SUP

子供用サーフボード
（ニッパーボード）

ウインドサーフィン

浮き桟橋・障害者対応器材など

PKフロート　※簡単に増設可能



巻取り式スロープ

ビックアップ
トラッククレーン

その他

野外障害者対応トイレ

可動式ラック

遊具類など

アクアボール

バナナボート

水上トランポリン

水上浮き島

トーイングチューブ

水上スライダー

ネイビーブルー

レッド

カモ

救助艇

船外機

簡易トイレ

ライフジャケット

ランチャー

熱中症対策

大型テント

簡易シャワー